

安全で高品質な製品・サービスの提供

オカムラグループは、安全で高品質な製品・サービスの提供により、お客さまの満足度の向上を目指します。

お客さま満足度の向上に向けて ～オカムラの品質への考え方

オカムラグループは、「安全な製品・サービスの提供」を経営の重要課題としています。

お客さまの満足度の向上を目的に全社的な推進体制を構築し、品質マネジメントシステムの運用や評価体制の整備を通じて品質管理の徹底を図り、安全で高品質な製品・サービスの提供に努めています。（関連 [▶ P.24](#)）

また、2025年4月にはバリューチェーン全体とプロセス毎に分けて、より具体的な活動に落とし込んだ活動ガイドラインを作成し、両者を合わせて品質方針として展開しています。

品質方針

https://www.okamura.co.jp/corporate/sustainability/policy/quality_policy.pdf

安全・品質に関する マネジメント体制

オカムラグループでは、製品・サービスの品質におけるリスクマネジメントを目的に、品質保証委員会を設置しています。品質保証委員会では、リスクの特定やそれらに対応するための年度計画の策定および活動の推進・サポートを行い、進捗をモニタリングしています。

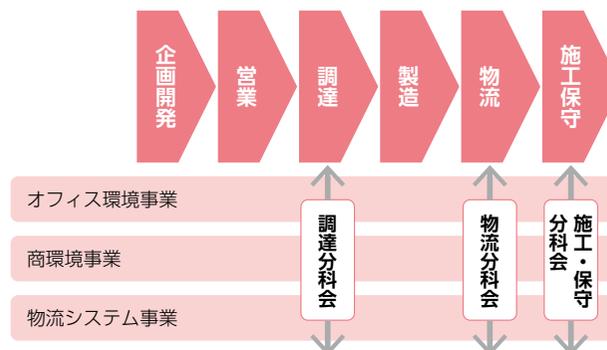
また、下部組織に分科会を設置し、サプライチェーン全体を通じた品質向上に努めています。

品質保証委員会

開催	年2回
出席者	代表取締役を委員長とし、各事業本部の執行役員が出席 品質保証部が事務局として参加
内容	年度活動実績の報告および翌期活動計画の承認 重大事故またはそれに準ずる事象の報告および是正対応

品質保証委員会・分科会

内容	サプライチェーン連携による品質活動の実践に向け、 情報連携が必要な調達・物流・施工に関する分科会を 組織化し、諸施策の各事業本部へ横展開を実施
----	---



国際品質保証規格ISO9001による 品質マネジメントシステムの運用

オカムラグループの事業分野全体における製品品質の継続的な向上を図るため、海外を含めた各生産事業所において

ISO9001*の認証を取得し、外部認証機関による審査と内部監査を実施。同規格に基づく品質マネジメントシステムを構築・運用しています。

品質マネジメントシステムの運用にあたっては、ステークホルダーの皆さまから寄せられた数々のご意見を企画から設計、製造の各段階に反映させ、製品の機能性・安全性・耐久性を評価しながら、継続して品質の向上に取り組んでいます。また、製造工程における高い品質水準を支える技能の確保・向上を図るための社内資格制度の整備や、必要なノウハウを共有するためのデータベース構築などにより、お客さまに満足いただける製品を確実に提供するための体制を整えています。

* ISO9001：国際標準化機構（ISO）が定める品質マネジメントシステムの国際規格

品質マネジメントシステム認証取得状況

事業所および登録企業名	登録番号
株式会社オカムラ 生産本部／統合審査登録 追浜事業所 富士事業所 御殿場事業所 つくば事業所 高島事業所 中井工場 鶴見工場 関西事業所	JSAQ 630
株式会社エヌエスオカムラ	JQA-QM 4055
株式会社山陽オカムラ	JQA-QM 3753
株式会社富士精工本社	Q4639
Siam Okamura Steel Co., Ltd.	FM779139
杭州岡村伝動有限公司	15/23 Q6684 R20

品質向上に向けた各プロセスの標準化

オカムラグループでは、製品の企画、設計、製造販売、アフターサービスまで、製品開発のプロセスを標準化し、お客さまの声を取り入れ、安全性と品質についての厳格な審査・検証を行っています。お客さまのさまざまな使い道を想定した試験・予見検証を綿密に行い、高い品質レベルを確保しています。

製品開発のプロセス



品質管理教育

オカムラグループ全体として品質管理を徹底し、お客さまの満足度を向上させていくためには、一人ひとりの従業員が製品・サービスの安全性と品質の重要性、企業としての責任に対する認識を高め、それぞれの業務において実践していくことが重要です。

品質意識の浸透醸成と管理能力の向上を目的とし、管理者教育、QMS（品質マネジメントシステム）教育などを行っています。

品質管理教育一覧

種別	対象	名称	内容
管理者教育	管理職	所属長研修	● 管理職の品質意識の向上 ● 品質管理体制の理解と運用強化
	管理職候補	初級リーダー育成コース	● 品質の原理原則の習得 ● 標準化の重要性
	グループリーダー・チームリーダー	QC実践コース	● QC7つ道具の活用法 ● 社内標準化の手法
専門教育	開発・設計担当者	電気用品安全法（PSE）教育	● 電気用品安全法の基礎 ● 電気用品の技術基準
QMS（品質マネジメントシステム）教育	全従業員	QMS基礎教育	● QMSの概要 ● QMSの重要性理解
	管理職	内部監査員養成教育	● QMS内部監査員の養成 ● 監査の進め方
	内部監査員	内部監査前教育	● QMS内部監査実施前の教育 ● 監査重点ポイントの周知

お取引先への品質管理教育一覧

項目	対象	内容
物流	ドライバー・作業者	事故・不具合情報の事例共有による再発防止
施工	現場作業責任者	現場管理業務フロー・法令に基づくマニュアル類の徹底
調達	調達先担当者	お取引先の事例紹介・調達製品の品質基準

品質の維持・向上に向けたお取引先への取り組み

オカムラグループでは、調達から生産、物流、施工まで一貫した品質活動を推進しており、お取引先も大変重要な役割を担っています。お取引先との協力関係のもと、サプライチェーンの各段階で、事例を交えた実務的な品質管理教育を実施しています。